

H29年4月19日

新津第一小学校

地域教育コーディネーター

山口 律子

一小 ☎ 22・0069

FAX 22・0983

*カラー版は一小HPにて

やさしさに感謝

<オーストラリア団体との国際交流 特集号>



新潟市は「地域と学校パートナーシップ事業」を通して「地域と共に歩む学校づくり」を推進しています。

新聞はいいね。
写真や見出しを
見るだけでも
楽しいね。
ヴェリーナイス！



一小的「相互円満企画」
地域団体から依頼を受けた場合、学校と相談して、「豊かな学び」になるならば、できる限り連携したいと考えています。それも双方が笑顔になるために細やかに準備をします。これは当校独自のパートナーシップ企画です。地域の協力を感謝します。



ボランティアさんが
接待をしてくれました。

オーストラリア人も感動！ ファンタスティック（ステキ）

4月14日、昨年のドイツに引き続きフレンドシップフォース新潟の紹介で今年はコアラの国オーストラリアから17名が来校し授業・給食・掃除で交流しました。全学級に「ミニ国旗やコアラ人形など」のおみやげをくださいました。

今年は通常授業見学に加え、先生方のアイデアも取り入れました。3年は総合学習で秋葉名所を調べる導入として世界遺産や動物紹介をしてもらいました。5の1では社会として映像や実物を見せた国紹介、さらに6年では外国語活動として<英語で>国紹介をしてもらいました。NIE（新聞学習）としては英字新聞やチラシを眺めて発見活動をしました。みな最初は緊張した様子でしたが笑顔でふれあいを楽しみました。駆け寄って積極的にサインをねだったり、折り鶴をプレゼントしたりする子もいました。



一小へようこそ
ウェルカム。

私たちは引退世代で、元教員もいます。
来日して感じた日本人の優しさ、人を思いやる行動の原点が今日の訪問で分かります。受入れをしてくれて本当にありがとう。
テンキュー ソウマッチ。



ハロー！ある児童は、英語で堂々と自己紹介をしました。みんなの勇気をすごく褒めていただきました。

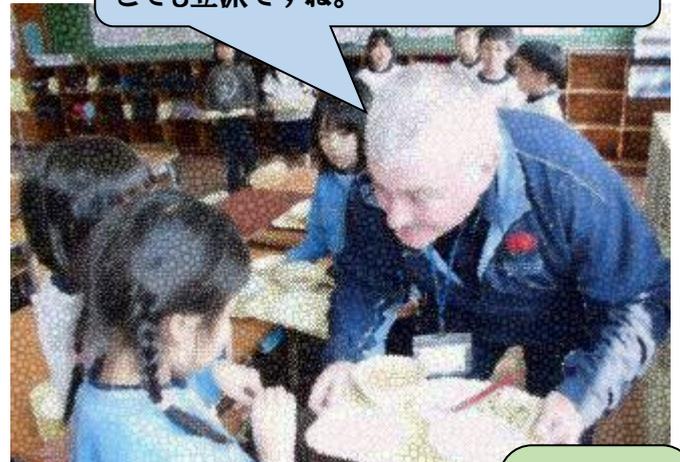
「私は将来歯医者になりたい。」
英語で夢を語る児童もいました。その純粋な瞳と笑顔を見て感動してやさしく抱きしめてくれました。



2年生でも自分たちで給食準備ができてとても立派ですね。



デイス イズ スクール
レディオステーション
こちらは一小放送局です。
(お昼の放送は英語も交えて上手に頑張ってくれました。)



カンガルーとか もっと知りたくなったよ。お礼の手紙も書きたいな。そうだね！

先生もニッコニコ！



ハイ

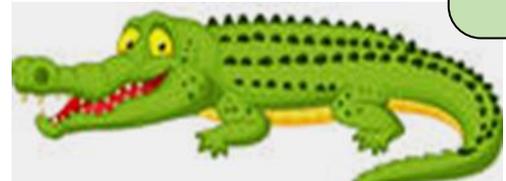
新米先生 教師ってすばらしい
職業だよ がんばってね！

他にも感動的な場面がたくさんありました。6の1が歌でお礼をした時「♪世界が一つになるまで♪ずっと手をつないでいよう…♪」歌詞と澄んだ声のハーモニーに心打たれました。

掃除でまじめに雑巾がけをする姿に感心した方は「今まで多くの国々を回ったけど、こんな素晴らしい教育は見たことがない。」と写真や動画を撮りました。

最後に「世界中の学校が日本のような教育をしたら、世界はもっとよくなると思う。」と最高の言葉を頂きました。

このように互いに気付き、学べる交流ができたことを感謝いたします。ご協力くださった大勢のみなさん、本当にありがとうございました。



この国際交流はフレンドシップフォース of 新潟 (世界規模の草の根交流団体 1977年～) のご厚意で実現しました。このクラブは引退世代のホームステイ国際交流活動を実施しておられ、世界約70か国に支部があります。(お問い合わせ 090-2312-2264 吉森さんまで)

お問い合わせ 山口律子 (月水木) 080-2063-9722